



やなぎしましょう 柳島小だより

令和4年 7月20日
茅ヶ崎市立柳島小学校
校長 赤池 理

学校教育目標

—21世紀を担う柳島小学校の子どもたち—

ゆたか ころろ いくせき
豊かな心をもち、意欲的にたくましく生きる子どもの育成

巷では、第7波が叫ばれ、感染者の数が増大しています。収まったと思ったらまた増え始める、というこの連鎖はいつまで続くのでしょうか？学校でも、7月に入り学級閉鎖が出てしまいました。一番苦しいのはかかってしまった本人です。1日も早く良くなることを祈っています。せっかくの夏休み、楽しく過ごすためにも、健康を意識してほしいものです。そのためには十分な睡眠と栄養が不可欠です。

星に願いを

7月7日の七夕にあわせて、地域の方から笹をたくさんいただきました。そのうちの一本を職員玄関前に設置し、短冊が飾れるようになっていました。子どもたちの思いの願いが色とりどりの短冊に書かれ、日に日に増え笹の枝をしならせていきました。一生懸命にかいた願いは、きっと星まで届いたことと思います。いつの日か願いがかなうのを楽しみに待ちましょう。



水遊びを満喫

朝、登校指導をしていると、ある男の子が「校長先生、今はコロナの感染者も減ってきているので、今年はぜひプールをやらせてください！」と言いにきてくれました。やらせてあげたいという気持ちはやまやまなのですが、今年度も水泳指導中や着替え中の密な状態はまだ危険と判断した



ために、残念ながらプール学習は中止としました。しかし、その代わりとして、水遊びを楽しむ学年がありました。暑い日に全身で水を浴び、とても気持ちよさそうでした。夏休みには海やプールへ出かけることもありますが、くれぐれも水の事故には気をつけてください。



明日から41日間の長い休みとなります。健康には睡眠と栄養が大切と書きましたが、規則正しい生活もとても大切です。8月31日には、成長した子どもたちの元気な顔が見られることを楽しみにしています。それでは有意義な夏休みをお過ごしください！